第27回 水鄉水都全国会議·諫早大会

諫早湾干拓潮受堤防 開門をどのように進めるのか



◆日時

9月3日(土)14:00~(JR諫早駅西口〈駅裏ロータリー〉に集合

希望者のみ

現地視察(1,000円)

18:00~

交流・懇親会

(会費5.000円)

9月4日(日) 9:00~15:30

全体会・分科会・とりまとめ会

◆会場

諫早市民センター

(長崎県諫早市東小路町8番5号 諫早市役所横)

◆参加費無料 (但、資料代1,000円)

主催 第27回水鄉·水都全国会議現地実行委員会

○お問合せ先全国会議事務局

(財) 宍道湖・中海汽水湖研究所 電話・ファックス: 0852-21-8683

「水郷・水都全国会議」は、1984年に滋賀県が提唱し開催された「世界の湖沼環境の保全に関する国際会議」(以下「世界湖沼会議」という)を契機に誕生した。第一回を、1985年、中海干拓事業で揺れる松江市で開催し、翌年からは国内各地の水辺に関わる環境問題の解決に向け、各地の運動の交流を行うために、「水郷・水都全国会議」は全国各地で毎年欠かさず全国大会を開催してきた。

今年は、潮受け堤防排水水門の開門の是非が注目される長崎県諫早市で開催することになった。ご承知のように、2010年12月6日、福岡高等裁判所は「5年間の潮受け堤防排水門開放」を国側に命じる判決を下した。判決では潮受堤防の閉め切りと漁業被害との間に因果関係を認め、沿岸の防災上やむをえない場合を除き、水門は常時開放されるべきとした。この判決は、同月15日、菅直人内閣総理大臣が、福岡高等裁判所の判決について上告を断念すると表明し、上告をしなかったため確定した。しかし、すでに干拓地内の営農が開始されていることもあり、3年以内に開門を命じられているにも関わらず、今のところ具体的な進展は見られない。

東日本を襲った未曾有の大震災や、頻繁に起こるゲリラ型降雨による災害を受け、ハード優先の土木事業の復活も見られる今日、今一度干拓堤防と有明海を見ることで、震災後の環境問題の解決策を探っていきたい。

大会プログラム(予定)

9:00 開会

開会挨拶 大熊 孝(水郷水都全国会議共同代表)

9:15

特別報告

「諫早湾訴訟をめぐる最近の動き(仮題)」 (よみがえれ!有明訴訟弁護団・馬奈木昭雄団長)

10:15

基調報告

「諫早湾をめぐる問題の解決をどのように探るか 諫早と中海を例に」 保母武彦(水郷水都全国会議共同代表・島根大学名誉教授)

11:30 分科会(各地からの報告)

(報告を希望される方は「参加申込み書」にある要領にてお申込み下さい。)

12:30 ~昼食休憩~

13:30 分科会(各地からの報告)

15:00~15:30 とりまとめ総会・大会宣言採択

諫早周辺のビジネスホテル等 (宿泊ご希望の方は、各自直接お申込み下さい。)

諫早グリーンホテル 0957-23-6211 ホテルニューグローバル 0957-21-0123 イサハヤ パーク・イン 0957-23-8660 ニューステーションホテル 0957-22-1113 グローバルホテル 0957-23-2221 諫早シティーホテル 0957-24-1180 ホテルグランドパレス諫早 0957-24-3939 諫早観光ホテル道具屋 0957-22-3360

本諫早から徒歩約6分 本諫早から徒歩約11分 諫早から徒歩約5分 諫早から徒歩約2分 本諫早から徒歩約5分 本諫早から徒歩約5分

諫早から徒歩約8分

● 交流会会場

ホテルグランドパレス諫早 0957-24-3939 諫早から徒歩約 10 分



第27回 水郷水都全国会議 • 諫早大会 参加申込書 下記事務局までメールまたはFAXでお申し込みください

フ リ ガ ナ 申込代表者氏名						所属先			
TEL	()	_	FAX	() –		Eメールアドレス	
郵 便 物 送 付 先 〒 一									

★下記の記入枠には、代表者の方もご記入ください

	フリガナ 参加者氏名	性別	9/3(土) 現地視察(1,000円)	交流・懇親会(5,000円)	9/4(日) 全体会·分科会(資料代1,000円)	<u>分科会での報告(希望される方)</u>				
記 入 例	スイスイ イチロウ 水水 一 朗	男女	0	×	0	O テーマ: *****				
1		男女								
2		男女								
3		男女								
4		男女								
5		男女								

※ご提供いただいた個人情報は、大会参加に関する目的以外の用途に、あるいは目的範囲を超えて他へ提供及び預託は致しません。なお次回会議以降の案内に 限り使用されることを了解される方は、諾否を備考欄にご提示下さい。

〈備考欄〉(諾・否)

★報告を希望される方は、8月20日(厳守)までに、事務局あてに報告概要(図表を含めA4 2ページ)をお送りください。 (メール送信されない方は、郵送時にCD-R等の電子データを添えてください。) (財) 宍道湖・中海汽水湖研究所 Fax宛先 0852-21-8683 e-mail kisuiko@mvb.biglobe.ne.jp 〒690-0049 島根県松江市袖師町99内藤ビル203